

共用品推進機構だより 2018年08月17日(19)

目次

(66) 各種催しとお知らせ

▽ 『電話リレーサービスの制度化を考えるシンポジウム』開催のお知らせ

(67) その他、各種関連記事

▽ 『『らしくない』電動車椅子 見た目軽く、使い勝手追求／WHILL』

(68) 新刊紹介

▽ 『社会の障害をみつけよう 一人ひとりが主役の障害平等研修』

▽ 『子どもと福祉 Vol.11 特集子ども虐待の在宅支援ほか』

▽ 『大人の発達障害ってそういうことだったのか その後』

▽ 『自閉症もうひとつの見方 「自分自身」になるために』

(66) 各種催しとお知らせ

▽ 『電話リレーサービスの制度化を考えるシンポジウム』開催のお知らせ

電話リレーサービスの制度化について考えるためのシンポジウムを開催します。皆様には、海外の多くの耳の聞こえない人たちの生活を支えている電話リレーサービスが、国の責任でどのように実施されているのかを知っていただき、日本における電話リレーサービスの制度化の必要性について学んで頂ければと思っております。

日時：2018年8月29日(水) 13:00～16:30 (受付開始：12:30)

会場：全社協・灘尾ホール(東京)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル

プログラム：

講演「各国の電話リレーサービス設立の経緯・運営方法」

①ナナオ・カチ氏 (カナダ)
カナディアンラジオテレビ&
電気通信委員会 社会・消費政策担当ディレクター

②チェ・ワンシク氏 (韓国)
韓国情報化振興院
(韓国の公的組織の電話リレーサービス提供事業社) 元・ディレクター
パネルディスカッション「日本の未来に電話リレーサービスを！」

パネリスト：

ナナオ・カチ氏 (カナダ)
チェ・ワンシク氏 (韓国)
学識経験者の立場から
事業者の立場から

参加者：約 300 名 (国会議員、加盟団体、関係団体、一般参加者など)

申込方法：参加申込用紙に必要事項を記入の上、FAX またはメールで申し込む。

<1 名前 (代表者)、2 所属団体等、3 連絡先 (住所、TEL、FAX、E-mail)、
4 参加人数 (代表者含む)、5 情報保障 (手話通訳・文字通訳・不要)
その他の情報保障 (※)、6 質問、ご要望) >

(※) その他の情報保障の場合は、事務局に連絡する。

FAX: 03-3267-3445 Email : info@jfd.or.jp

申込・問合せ先：

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 130 SK ビル 8F

全日本ろうあ連盟事務局 電話リレーサービス普及啓発推進事業担当

TEL:03-3268-8847 FAX:03-3267-3445 Email : info@jfd.or.jp

<電話リレーサービスの制度化を考えるシンポジウム

チラシと申込書をダウンロード (PDF 形式) >

<https://www.jfd.or.jp/trs/files/pdf/20180829-trs-symp-chirashi.pdf>

<電話リレーサービスの制度化を考えるシンポジウム開催！ - 一般財団

法人 全日本ろうあ連盟>

<https://www.jfd.or.jp/trs/arc/247>

(67) その他、各種関連記事

▼ 『『らしくない』 電動車椅子 見た目軽く、使い勝手追求／WHILL』

スタートアップ企業の WHILL（横浜市）の電動車椅子「モデル C」のデザインが、国内外で注目されている。一般的な電動車椅子のイメージを覆すデザインが評価され、日本やドイツで賞を獲得。マツダから転じたデザイナーの鳥山氏は、デザインを起点にしたブランド作りに挑んでいる。

モデル C は一般的な電動車椅子のイメージからほど遠い。横から見ると「Z」の文字にも似た直線的なデザインが特徴的だ。後輪、バッテリー、肘掛けの一部が斜めに一直線に伸びている。鳥山らはこのラインを「GOGO ライン」と名付け、部品などがはみ出さないよう設計。前進する印象を打ち出した。

モデル C の重量は 52kg とモデル A の 116kg に比べて半分以下だ。丸みを帯びた印象のモデル A に比べて、先進的な印象は変えず、各要素をスッキリとさせて見た目も軽くした。さらに車などに積み込んで運ぶことを想定して、工具を使わずに 3 つに分解できるようにするなど、デザインと使い勝手を両立した。

（日経産業新聞 8 月 14 日 11 面より抜粋）

(68) 新刊紹介

▼ 『社会の障害をみつけよう 一人ひとりが主役の障害平等研修』

障害を身体機能の問題ではなく権利と機会の不平等という社会の障壁・差別として捉える「障害平等研修」の全体像と研修の方法を紹介。国連障害者権利条約についての概説なども収録する。

編著：久野研二（くの・けんじ）

発行：現代書館

本体価格：1800 円（税別）

ISBN：978-4-7684-3564-9

▼ 『子どもと福祉 Vol.11 特集子ども虐待の在宅支援ほか』

社会的養護施設で働く職員の確保・育成の現状と課題について 6 つのレポートから探るほか、児童相談所・市町村ならではの、子ども虐待の在宅支援と

はどんな事例かを考える。

編集：『子どもと福祉』編集委員会

発行：明石書店

本体価格：1700 円（税別）

ISBN：978-4-7503-4695-3

▼『大人の発達障害ってそういうことだったのか その後』

専門の異なる 2 人の臨床家が、大人の発達障害について再び語り合った対談録。過剰診断や過少診断、安易な薬物投与、支援を巡る混乱など、疾患概念が浸透したからこそ浮き彫りになってきた新たな問題点にも深く斬り込む。

著：宮岡等（みやおか・ひとし）内山登紀夫（うちやま・ときお）

発行：医学書院

本体価格：3000 円（税別）

ISBN：978-4-260-03616-0

▼『自閉症もうひとつの見方 「自分自身」になるために』

自閉症支援の第一人者が、自閉症の人を「ひとりの人間」として捉えなおし、その特性を活かしつつ豊かな人生を得る方法を提示する。多くの人が寄せる自閉症に関する質問への回答も掲載。

著：バリー・M.プリザント、トム・フィールズ・マイヤー

発行：福村出版

本体価格：3000 円（税別）

ISBN：978-4-571-42066-5

（編集後記）

暑い日が続きエアコンなしでは過ごせない日々が続いています。

一昨年、家電製品の良かったこと調査を実施した際、エアコンの機能説明に加え、掃除や修理、買い換え等についてのコメントがたくさんありました。

その中に、「自分にあった対応がありがたい」というものがありました。

今夏、私はエアコンの掃除を業者さんをお願いしたのですが、そのやり取りは、電話、Line、電話番号を使ったショートメールやメールアドレスを使ったメールなど色々でした。

自分にあった連絡方法を選べるのはありがたいですし、様々な方法での対応

は、誰にとっても助かるなと思ったひとこまでした。(森川美和)

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>